

令和8年度 学校経営方針

1 本校の教育目標

自ら考え、すすんで実践する子ども

〈 校 訓 ～ 目指す児童像 ～ 〉

正 し く ～自ら考え、正しく判断し、責任をもって行動する子～

仲 よ く ～互いを認め合い、他者のよさを称え、思いやりをもって協働する子～

たくましく ～夢や希望をもち、その実現に向けて失敗してもねばり強く挑戦する子～

2 経営方針

「子どもたちが主体となり成長すること」を最高目標とし、個々の成長を軸にして授業や各種活動を計画・運営していく。

このために、次のことを大切にする。

ア 教職員同士の対話を通して教職員間で共通理解を深め、チームでねばり強く活動する。

イ 子ども一人一人と心の通う人間関係づくりに努め、それぞれの成長を認めて、ともに喜ぶ。

ウ 家庭や地域、町と連携した学校活動や教育活動の推進に努める。

エ 家庭と協力して、子どもたちの自律した生活・健康維持や体力向上に努める。

3 本年度の重点努力目標

「自ら目標を設定し、ねばり強く挑戦し、責任をもって主体的に行動する子の育成」

(1) 学びの基盤となる「布土小四つの約束」の指導

・「あいさつをしよう」「時間を守ろう」「話をよく聞こう」「本を読もう」を軸にした日常生活の習慣づけ

(2) 子どもが主体となる教育活動

・子どもが自ら問いをもち、考え、表現し合う授業の確立

・個々の成長に応じた学習支援と挑戦の機会の保障及び柔軟なカリキュラムの実践

・子どもが役割をもち、計画・運営に関わる活動の重視

・郷土や世界の一員としての自覚をもち、主体的に地域や世界を考える地域学習や国際理解教育の推進

(3) 自律し、心が成長する活動

・対話を大切にし、コミュニケーションスキルの向上から心の交流につなげる活動の実践

・特別の教科 道徳を核にして、学校・学年行事や日常的活動を通した豊かな心を育む活動の継続

・健康でいるための食事・睡眠・運動などを知り、自身の健康リテラシーを高める活動の実践

(4) 子どもをとりまく環境の改善

・子どもの成長を保護者・地域で共有し、自信につなげることができる各種たより・ホームページの作成や情報発信

・安全で温かく子どもの成長を見守ることができる主体的なPTA活動や地域環境づくり

・子どもが安心して挑戦できる心理的安全性のある教室づくりや、安心して学ぶことができる危機管理体制改善を通した環境づくり

・さまざまな状況にある子どもたちのために、家庭や地域・行政諸機関との連携の推進

・子どもも教職員も、安心して関わり合えるための「学校の働き方改革」の推進